

当財団では、若者の今の関心事や価値観・クルマに対する意識を探り、今後の財団活動に役立てることを目的に、「クルマに関する高校生意識調査」を実施しています。

2013年より隔年で実施し、2023年に6回目を迎えました。

約20の設問を通じ、現在の関心事やクルマに対する意識等の変化を時系列でみています。

今回の調査結果に関するトピックスを以下にてご紹介します。

1. 現在の関心事

・「クルマ」に関心があるとの回答は8.3%で、前回調査より0.4ポイント低下しました。トップ3の「音楽(55.3%)」、「SNS(54.0%)」、「ゲーム(48.3%)」とは大きな差がありますが、第1回調査(2013年)と同値で横這い傾向にあります。

2. 普通免許の取得意向/クルマの所有意向

・普通免許の取得意向は80.6%と前回から2.7ポイント低下、クルマの所有意向は77.7%で同4.3ポイント低下し、共に過去最低となりました。

その理由で最も多かったのが、共に「運転が怖いから」でした。

3. 電気自動車(バッテリーEV)の購入意向

・前回調査より追加した設問「将来クルマを購入する際、電気自動車を選択しますか」については、購入意向を示したのは48.7%で、前回より4.3ポイント低下しました。

非購入意向の理由として、「価格が高い」「充電場所が少ない」など、BEVの課題・弱みに対する懸念の高まりがみられました。

今回の調査では、“運転への怖さ”から普通免許取得・クルマ所有に対し、より消極的になっていることが明らかになりました。

一方で、クルマとの接点(同乗機会:「週に1日以上」が65%)は高いレベルを維持し、“大切なプライベート空間”との認識も72.7%が持っているなど、ポジティブな点も確認できました。

社会・経済的背景から、クルマへの注目度が高い状況が今後も続くことが見込まれます。財団では諸活動を通じ、先進安全技術の導入が進むクルマの有用性や魅力に関する理解促進を図ってまいります。

尚、当調査結果の報告書をご要望される方は、当財団までご連絡願います。

あわせて、本件に関するご感想やご意見もお寄せください。

いずれも本メールに対する返信で結構です。

日本自動車教育振興財団 メルマガ事務局

【読者の皆さまへ】

私どもは、先生方や高校生の皆さんにより有益なご支援を提供してまいりたいと考えております。

つきましては、当財団の事業やご支援メニューについて、ご意見やご要望等をお寄せください(以下のいずれかの方法にてお願いします)。

1. 当メルマガに返信
2. SNSでのコメント、返信

ツイッター <https://twitter.com/jidousyakyokuiku>

フェイスブック <https://www.facebook.com/jaef2019/>